

国文学専攻博士課程修了者

齋藤 正志 うつほ物語構成論

(平成七年三月二十五日)

小池 博明

『拾遺集』の構成

(平成七年三月二十五日)

中国学専攻博士課程修了者

佐藤 正光

南朝の門閥貴族と文学

——陳郡陽夏謝氏を対象として——

(平成七年三月二十五日)

黄 華 珍

『莊子音義』の研究

——『莊子音義』に拠る『莊子』原本復元の試み——

(平成七年三月二十五日)

平成七年度修士論文題目一覧

国文学専攻

石川 理子

竟宴と竟宴和歌研究

伊藤 良純

泉鏡花

——初期作品についての考察——

佐々木 宏昌

歴史物語と日記文学

——『榮花物語』正篇と紫式部日記を通して——

望月 芳哲

武田泰淳「わが子キリスト」論

山川 宏之

『榮花物語』正篇の研究

森嶋 美帆

説話文学の方法

中国学専攻

新井 洋子

呉偉業の詩文論について

北見 吉弘

王陽明の立志論について

小林 浩一

『韓非子』における「聖人」の思想的意義

佐川 繭子

郷飲酒の概念形成について

日野 俊彦

李清照研究

編集委員会

委員長 青山 忠一

委員 伊藤 漱平

委員 今西 幹一

委員 中村 義